

長 沢 小 学 校

◆保・小・中合同運動会

台風のため、1週間延期となった運動会が、9月23日に行われました。園児11名、小学生9名、中学生19名の合同運動会です。



前夜までの雨のため、当日朝からの準備となりましたが、保護者の皆さんや地域の方々の協力により、無事開催することができました。

今年、在校生にとっては初めての「組体操」に挑戦しました。9月に入ってから練習では、失敗するものが多かった技も、当日はパーフェクトに組み上げて、盛んな拍手をいただきました。



1年生から5年生までが、大きく成長した姿を見せてくれました。横一列になって退場する姿にも、感動の拍手をいただきました。

幼児から中学生までが一緒に手をつないで取り組む種目もあり、ほほえみさと和やかさいっぱいの運動会となりました。

◆本川神楽の練習

長沢小学校では、秋の運動会が終わると、本川神楽保存会の方の指導で、3年生以上の児童が神楽の練習を始めます。もともとは本川小学校で取り組まれていたものが、学校の統合によって、長沢小学校に引き継がれています。

現在は、学校の「元氣祭り」や小学校の文化祭などで発表を行い、11月に地区の神社で行われる夜神楽にも参加する機会があります。

実際の神楽は、17も演目があつて夜遅くまで行われますが、子どもたちが習うのは、場を清浄するために行われる



「柴の舞」
「扇の手」
「幣の舞」
などです。

11月1日には、全国へき地教育研究大会高

知大会のアトラクションで、小学生5人と本川中学生の6人が演舞を披露しました。400人近いお客様の前でお客様の前で舞うのは、大変緊張しましたが、一生懸命がんばりました。

今年の練習から、初めて「手拍子」と言われる、小さいシンバルのような楽器を持たせてもらいました。舞の練習をしてきた子には、慣れ親しんできた音なので、すぐに「チャンチャン」とリズムよく叩けました。やがては、仮面をつけての舞や、刀を持った舞をやってみたいと思っている子もいます。



子どもたちは地域に残る伝統文化としての神楽を体験する中で、それを大切に保存している方々の思いも学んでいます。

吾 北 中 学 校

本校では「吾北を知ろう・ふれよう・考えよう」をテーマに「高知

県山の学習支援事業」を受けているな体験を行っています。

1学期は3年生が渡辺勝喜さんの指導のもとに炭焼き体験を、1年生は土佐和紙工芸村で紙漉き体験や織りなどの見学を行いました。また、全校生徒対象に吾北の森林の現状を学ぶということで、吾北総合支所森林政策課の方を講師にお迎えして、吾北の森林の素晴らしさや森林の保全が清流仁淀川につながっているなど吾北の山と川の素晴らしさについて学習を行いました。また、この学習後、川の素晴らしさを実感しようというこ



とで、1年生はラフティング体験を、2、3年生はカヌー

